

一般質問



議員が市の行政全般について市長等の執行機関に質問します。
QRコードから各議員の質問詳細を動画でご覧になれます。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
藤山邸	7,661	9,493	12,611
つがる地球村温泉	181,748	175,880	170,485
オートキャンプ場	8,063	8,940	9,981
スポーツパーク	36,286	39,061	52,639

単位：人

Q 猛暑の影響による農作物被害は報告されているか。

【市長】

A 現時点で具体的な被害報告は上がっていないが、猛暑や降水量の少なさから、次のような被害が予想される。米の白米熟粒・胴割れ米の増加、メロン及びびんごの日焼けによる品質低下、大豆の実が入らない等。その他花きなどの作物についても高温障害が見込まれるため、今後の報告を待ちたい。

Q つがる地球村の利用者数は。

【経済部長】

A 過去3年間における施設ごとの利用者数は次の通り。



▲メロン・スイカフェスティバル
▲地球村
▲農作物被害
▲スポーツパークの遊具の老朽化について、修理等の予定は。

Q スポーツパークの遊具の老朽化について、修理等の予定は。

【経済部長】

A 業者による点検や修理、修繕を行い、利用者への安全確保に努めているが、開設から約30年が経過し、交換の時期が近い状況である。時期については未定だが、予算を確保でき次第、できるだけ早く改修したい。

Q 今年度のメロン・スイカフェスティバルの実施状況は。

【経済部長】

A 市内外から約3000人の来場者があり、メロン・スイカの即売会は昼前には完売となった。また、今回新たにメロンやスイカを取り扱う市内販売店のマップを作成、配付することで、購入できなかった方々を店舗へ誘導する取組を行い、一定の成果があった。

Q AYA世代（15歳から39歳）が患者に対する在宅療養の支援体制について市の考えは。

【健康福祉部長】

A AYA世代は各種公費負担制度の対象から外れる世代であることから、経済的な負担が大きくなっており、支援が必要だと認識している。支援を包括的、継続的に実施するためには、財源の確保のみならず、医療機関や教育機関との連携、介護保険制度への影響やサービス事業者の理解など、広域にわたる検討が必要である。まずは本市ができる支援やサービスはどのようなものがあるのか把握し、今後の在宅療養支援について検討していきたい。

Q アピランスケア（がんの治療に伴う外見の変化による苦痛を和らげるケア）について支援拡充の考えはあるか。

【民生部長】

A 本市においては令和4年4月1日から国民健康保険の被保険者に限定して医療用補整具（医療用ウィッグ）の助成を実施している。医療用補整具は、患者の治療と社会参加等の両立を支援し、療養生活の質の向上を図ることに欠かせないものとなっている。拡充については、県内医療機関のがん相談室やがんサロンなどへの問合せもあり、患者の経済的負担の軽減にもつな

がることから、乳房補整具やエビエーゼについて具体的に検討していく。

Q 市公式LINEアカウントの機能や目的、概要について説明を。

【市長】

A 8月1日から市公式LINEアカウントの運用を開始しており、8月31日現在の登録者数は579名である。登録した市民に最新の情報をこちらから流すという形態であり、防災情報や熱中症アラートなど、様々な情報を迅速に市民に届けることができる。また、情報の配信だけでなく、窓口の予約機能、市への情報提供機能も備えているため、多くの市民に活用いただきたい。



▲AYA世代がん患者支援
▲市公式LINE



【市公式LINE】

一般質問



議員が市の行政全般について市長等の執行機関に質問します。
QRコードから各議員の質問詳細を動画でご覧になれます。

Q りんごの高密植、超高密植について、国は苗木などの購入に補助金を出しているが、市の助成額は。

【市長】

A 国の補助金はすべて定額で、改植の場合は1反歩当たり73万円、新植の場合は71万円。補助額を上回った部分の事業費については農家負担である。そのため、本市では国の補助金確定者に対して、つがる市りんご共同防除連絡協議会を通して事業費内で定額を助成している。補助額は、改植が1反歩当たり14万6000円、新植が14万2000円である。普通樹、あるいはわい化等も含めた市補助金の総額は、令和5年度当初予算で215万3000円を計上している。

Q 国の事業である畑地化促進事業について本市の事業申請面積と採択件数は。

【経済部長】

A 66件の申請があり、申請面積は128.5ヘクタール。そのうち、採択件数は3件で、面積は10.9ヘクタールである。なお、国の審査によるポイント制で上位のものが採択となった。国の予算を上回る要望があったため、多くの方が採択されなかったと伺っている。今回採択とならなかった申請者は、採択保留者扱いとなっており、今後国の補正予算が確保されれば



農業政策

いつわかい 五和会 やまうち まさひろ 山内 勝

2次採択となる予定だが、現時点で2次採択の日程等は国から示されていない。

Q Jークレジットについて、早いうちに協議の場を設け、市の方向を決めてはどうか。

【経済部長】

A Jークレジットの販売については、現在農林水産省の管轄内で林業関係の実績があるものの、農業関係は遅れており、プロジェクトの承認までとなっている。このように農業関係の実績がない中では、事務の難易度や量市で対応できるかどうかの判断材料が非常に少ないため、まずは情報収集に努めたい。

Q 木造駅前通りから商店街にかけて危険な空き家や空き店舗が数多く存在しているが、対応はどうか。

【総務部長】

A 市空家等対策計画に基づき、現地調査と所有者または相続人の実態調査を行い、その方に対し状況報告と適正な管理を促すため、現況の写真を添付して通知文を郵送している。しかし、通知に対して反応がないケースや、金銭的な理由で放置されているケースがほとんどである。なお、商店街にある旧洋服店の空き店舗については、所有者と連絡を取りながらその都度緊急措置を講じている。

Q 木造松原地区の流雪溝について整備の考えはあるか。また、整備した場合費用はどの程度か。

【建設部長】

A 流雪溝の整備は多額の予算が必要となる事業であるため、今後該当する補助事業等があるか確認しながら検討したい。費用については、銀座会館方面から育実幼稚園の辺りまで、およそ410メートル両側に流雪溝を整備するというところで試算すると、概算額で水源の井戸整備に2500万円、流雪溝の整備に1億3500万円で合計1億6000万円が必要になる見込み。

Q 健康づくりセンターのトレーニングルームについて、一般開放時間はどうか。



健康づくりセンター
いつわかい 五和会 ひらた ひろたか 平田 浩介

【健康福祉部長】

A 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、5月17日からトレーニングルームの一般開放を再開している。利用時間は午前9時30分から11時30分、午後は13時30分から16時30分まで。なお、11時30分から13時30分までの時間は、室内清掃と換気、器具の消毒を行い、各種感染症の予防と衛生管理に努めている。

Q 日中働いている人も利用しやすいように、開放時間の延長はできないか。

【健康福祉部長】

A 市民からの利用時間等の拡充の要望もあるため、まずは平日の開放回数数の拡充を図り、夜間や土日の開放についても今後検討していく。

一般質問



議員が市の行政全般について市長等の執行機関に質問します。
QRコードから各議員の質問詳細を動画でご覧になれます。

Q 大学、実業団、プロ等による本格的なスポーツ団体の受入れが可能な合宿所を建設する構想はあるか。

【教育長】

A 市総合体育館基本構想検討委員会において、体育館内併設合宿所について検討した結果、施設の建設だけではなく、利用者ニーズ、企画運営、維持管理、誘致、地域との連携など多方面の検討が必要であることや、市民のスポーツ推進利用が第一に図られ、そのほかの空き状況によって合宿利用されるのが望ましいとの考えから基本構想には盛り込まれていない。今後、総合体育館の利用状況、合宿ニーズなどについては、市内の宿泊施設との連携による合宿誘致を行いながら、施設の建設、ビジネスホテル誘致などを検討していきたい。

Q 体育施設の予約受付体制はどのようになっているか。

【教育部長】

A 総合体育館の予約は本年度導入した市公共施設予約システムが利用可能。このシステムは、市のホームページや総合体育館のホームページからアクセスして予約することができるものである。現状として、総合体育館の利用について約9割がこのシステムにより予約されている。その他の体育施設



▲スポーツ振興

については、電話もしくは直接施設で予約を受け付けている。

Q 稲垣地区について旧稲垣西小学校の体育館をスポーツ団体に開放することはできないか。

【財政部長】

A 旧稲垣西小学校体育館を利用するためには、使用する床面積にに応じて消防法等に定められている基準を満たす必要がある。仮に当該体育館を利用した場合、現在他団体が利用している校舎部分と合わせて床面積が2000平米を超えることから、消防設備の変更や電気設備工事などが必要になる。その他の光熱水費などの必要費用も考慮すると、現在のところ利用することは難しい。

令和4年度一般会計決算の状況 ※1万円未満四捨五入

収入	288億2,147万円
支出	282億4,941万円
翌年度へ繰り越した財源	2,870万円
実質収支	6億169万円

一般会計 市民一人あたりの支出 948,476円

小数点以下四捨五入

人口29,784人（令和5年3月末現在 外国人を含む）で単純に算出したものです。

令和4年度一般会計決算額を市民一人あたりでみた場合、市民の皆さんが負担した市税（市民税・固定資産税など）は96,141円、市民の皆さんのために使われた予算は948,476円になりました。この差額は、地方交付税はじめ国・県などからの補助金等で賄われています。

令和4年度 特別会計決算の状況 ※1万円未満四捨五入

区分	収入	支出	実質収支
国民健康保険	42億394万円	41億7,110万円	3,285万円
後期高齢者医療	7億9,769万円	7億8,889万円	880万円
介護保険	50億3,094万円	50億1,423万円	1,670万円

令和4年度 公営企業会計決算の状況 ※1万円未満四捨五入

下水道事業会計	総収益	11億5,989万円
	総費用	10億9,664万円
	純利益	6,325万円

9月定例会において、令和4年度各会計の歳入歳出決算を全議員で構成する予算・決算特別委員会で審査し、いずれも認定しました。

令和4年度各会計決算を認定